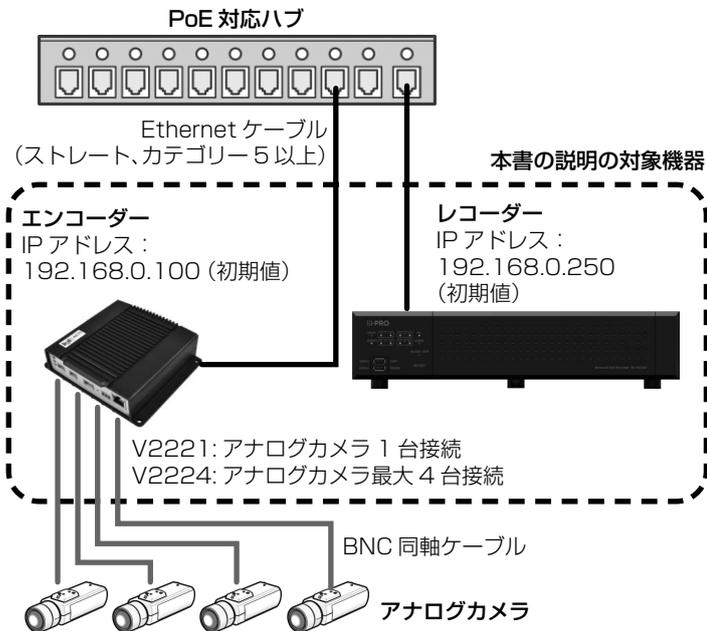


ACTi 製エンコーダーのレコーダーへの登録手順書

本書は、ACTi 製エンコーダー V2221 (1ch モデル) または V2224 (4ch モデル、2023 年発売予定) (以降「エンコーダー」) を i-PRO 製レコーダーまたはパナソニック製レコーダー (以降「レコーダー」) に登録する手順についての説明書です。エンコーダーを使用するときは、本書に従ってレコーダーに登録してください。

システム構成例



- 本書では、PC のウェブブラウザで WJ-NX100 シリーズにアクセスしたときに表示される画面例を掲載しています。レコーダーをモニターに接続した場合、画面の表示が異なりますが、設定項目は同じです。
- 対応しているウェブブラウザの詳細はエンコーダーおよびレコーダーの取扱説明書を参照してください。

エンコーダーの設定を行う

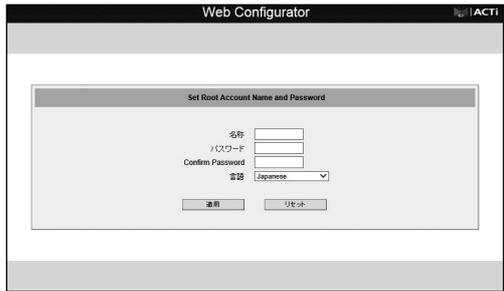
エンコーダーは、DHCP サーバーがないネットワークに接続したときは IP アドレスが自動的に「192.168.0.100」になります。そのため、まずエンコーダーと設定用の PC を DHCP サーバーがないネットワークに接続します。下記のウェブサイトではエンコーダーの取扱説明書をダウンロードすると、IP アドレスの確認方法の詳細等を確認できます。
V2221 / V2224 : <https://japancs.i-pro.com/>

使用しているネットワークに合わせてエンコーダーの IP アドレスを変更するときは、下記の手順に従います。

1. エンコーダーと同じネットワークに接続されている PC でウェブブラウザを起動し、ウェブブラウザのアドレスバーにエンコーダーの IP アドレス「192.168.0.100」を入力してから Enter キーを押し、設定画面を開きます。上記の IP アドレスを使用する場合は、以降の手順に従い、静的 IP アドレスとして設定してください。



2. [Language] で [Japanese] を選択して画面の表示言語を日本語に切り替えてから、設定画面にログインするためのユーザーアカウント名 (名称) とパスワードを指定し、[適用] をクリックします。セキュリティを確保するために、アカウントのパスワードは定期的に変更してください。パスワードの変更方法は、エンコーダーの取扱説明書を参照してください。



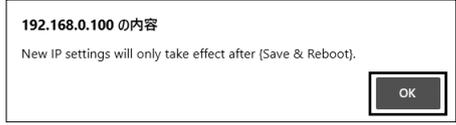
3. 表示される画面の [X] (設定) ボタンをクリックします。



4. [IP 設定]、[接続の種類] の順にクリックし、[静的 IP アドレス] をクリックしてから、エンコーダーに付与する IP アドレスとサブネットマスク、ゲートウェイを入力して [適用] をクリックします。



5. [OK] をクリックします。



6. [システム]、[保存して再起動] の順にクリックしてから [適用] をクリックします。



以上の操作で、エンコーダーが再起動され、IP アドレスの変更が適用されます。

エンコーダーをレコーダーに登録する

対応レコーダーについての最新情報は以下のウェブサイトでご確認ください。

- i-PRO <https://japancs.i-pro.com/space/TECHJP/613156288>
- パナソニック https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information

対応レコーダーはカメラ検出機能によって同じネットワークにあるエンコーダーを検出して登録できます（ただしエンコーダーのログインユーザー名とパスワードは手動で登録する必要があります）。このあとの「カメラ検出機能を使用してエンコーダーを登録する」を参照してください。

■ カメラ検出機能に対応していないレコーダーについて

下記の品番のレコーダーは、カメラ検出はできません。このあとの「エンコーダーを手動で登録する」を参照してください。

i-PRO

- WJ-NX100/1UX、WJ-NX100/2UX
- WJ-NX200/2UX、WJ-NX200/4UX、WJ-NX200/6UX
- WJ-NX300/4UX、WJ-NX300/8UX、WJ-NX300/12UX、WJ-NX300/16UX
- WJ-NX400KUX

パナソニック

- WJ-NX100/05、WJ-NX100/1、WJ-NX100/2
- WJ-NX200/05、WJ-NX200/2、WJ-NX200/4、WJ-NX200/6
- WJ-NX200V1、WJ-NX200V2
- WJ-NX300/4、WJ-NX300/8、WJ-NX300/12、WJ-NX300/16
- WJ-NX400K

■ カメラ検出機能を使用してエンコーダーを登録する

1. レコーダーの設定画面で、[設定] タブをクリックしてから [カメラ] ボタンをクリックします。
2. [カメラ登録] タブの [カメラ検出] の [設定] をクリックします。



「カメラを確認中です」というメッセージが表示されます。メッセージが消えたら次の手順に進みます。

3. カメラやエンコーダー等が登録されていない場合は [新規検出] ボタンをクリックします。カメラ等がすでに登録されている場合は、必ず [追加検出] ボタンをクリックします。ここで [新規検出] ボタンをクリックすると、登録済の情報がクリアされますので注意してください。



ネットワーク上のカメラの検出が開始し、検出されたカメラ（エンコーダー（品番：ONVIF））の情報が画面上に表示されます。

4. 表示内容を確認し、[OK] ボタンをクリックして設定を保存して、[カメラ登録] タブに戻ります。



5. [登録情報の変更] の [設定] ボタンをクリックします。このあと、エンコーダーへのログインユーザー名とパスワードを指定する必要があります。また、V2224（4ch）の ch2～ch4 を使用するときも、手動でそのチャンネルを登録する必要があります。このあとの「エンコーダーを手動で登録する」の手順 3.以降に従って設定してください。

■ エンコーダーを手動で登録する

1. レコーダーの設定画面で、[設定] タブをクリックしてから [カメラ] ボタンをクリックします。
2. [カメラ登録] タブの [登録情報の変更] の [設定] をクリックします。



3. 下記の項目を指定します。



カメラ検出機能でエンコーダーを検出したときは、下記の [ユーザー] と [パスワード] のみを設定してください。

項目	設定
品番	常に「ONVIF」にします。
オプション	V2221 および V2224 の 1ch を使用する場合は、「-1」にします。V2224 で ch2～ch4 を使う場合は、チャンネル番号に応じて「-2」～「-4」に変更します。
アドレス	エンコーダーの IP アドレスを入力します。
圧縮方式	エンコーダー側の圧縮方式に合わせて「H.264(1)」または「MJPEG」のどちらかを指定します。ここで指定した圧縮方式がエンコーダーの設定と異なる場合、レコーダーで映像の受信ができません。事前にエンコーダー側の圧縮方式の設定をご確認ください。
認証方式	常に「Digest or Basic」にします。
ユーザー名	エンコーダーのログインユーザー名を入力します。
パスワード	エンコーダーのログインパスワードを入力します。
ポート番号	常に「80」にします。

4. [設定保存] ボタンをクリックして設定を保存します。これでエンコーダーの登録は完了です。
5. [登録情報の変更] 画面を閉じてレコーダーの設定画面に戻り、エンコーダーに接続されたアナログカメラの映像が表示されているかを確認します。カメラの映像が [サムネイル] に表示され、[情報] 欄にエラーが表示されていないければ登録成功です。

